

# リスクマネジメントと監査の役割

— 今求められる自社危機管理計画の総点検を、リスク対応監査の視点で!! —

**日時** 2021年2月8日(月) 10:00~17:00 (6H)

**会場** 東京・代々木・本会内セミナー室 (右図参照)  
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL(03)3403-1891(直)

**講師** 一般社団法人 日本経営協会 専任講師  
リスクコントロールアドバイザー  
危機管理コンサルタント  
篠原コンサルティングオフィス代表  
**篠原 滋氏**

**対象** 監査役、内部監査部門の方々、  
経営企画およびリスクマネジメント部門の方々など



主催 **一般社団法人 日本経営協会**

## 開催にあたって

昨今あらゆる企業において、多種多様なリスクを抱えており、顕在化したそのリスクは企業活動に大きな影響を及ぼします。

一方、新会社法により内部統制システム構築が義務付けられたこととあわせ「リスクマネジメント」が事業会社運営の経営システム要件と位置付けられ、2009年から金融証券取引法に基づく内部統制報告制度導入や、その後の改革を経て、リスクマネジメントは避けて通ることのできない経営課題となっています。企業としてリスクを如何にコントロールするかだけでなく、万一リスクが顕在化した場合の措置(危機管理)、いわゆる事前・事後措置としての広義のリスクマネジメント対応が例外なく求められています。

本セミナーでは、全社的リスクマネジメントも含めたガバナンスの更なる強化と有効性確保、危機管理計画の再点検ポイントをリスク対応監査の視点より詳細に解説いたします。(働き方改革にも対応)

参加料 [テキスト・資料代含む]	参加料	消費税	合計
日本経営協会会員(1名)	30,000円	3,000円	33,000円
一般(1名)	37,000円	3,700円	40,700円

### ■早割・複数について [最大4,400円(税込)割引]

- ・早割(早期申込割引)お申込みされた講座のうち、開催日がお申込み日より2ヵ月以上先の講座について参加料を1講座1名あたり2,200円(税込)割引させていただきます。
- ・複数(複数申込割引)複数名のお申込みで、参加料を1名あたり2,200円(税込)割引いたします。(ただし、同時にお申込みの場合に限ります)

### ■申込・支払方法

- 参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにてお申込みください。追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣責任者(連絡担当者)までお送りします。不着の場合は必ず電話にて確認ください。参加料のお振込みは原則として請求書に記載されましたお支払期限までお願いいたします。
- 振り込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 万一ご都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。
- 教材は原則として当日会場にてお渡します。
- 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。すでにお振込の場合は、全額返金させていただきます。
- 録音録画、撮影等は原則として出来ません。ご了承ください(特記の場合を除く)。

### ■キャンセルについて

開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

### ■会員入会手続きについて

入会の詳細および特典については、ホームページの「会員検索/ご入会のご案内」をご参照ください。

### ■WEBお申込みの流れ

- 1 一般社団法人日本経営協会 ホームページ <http://www.noma.or.jp>
- 2 「セミナー/講座」を選択
- 3 「セミナーを探す」よりカテゴリーを選択
- 4 ご希望セミナーを検索。ご希望のセミナー名をクリック。
- 5 ご希望セミナー詳細の最後の「WEB申込」からお申込み
- 6 お申込みをいただきますと、確認メールが届きます。

お申込み・お問合せ先

**一般社団法人 日本経営協会**  
企画研修グループ ●担当: 緒方  
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8  
TEL(03)3403-1891(直) FAX(03)3403-1130  
E-mail:tms@noma.or.jp URL <http://www.noma.or.jp>

一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ 宛  
FAX (03) 3403-1130

事務局 使用欄 No. 年 月 日

参加申込書		リスクマネジメントと監査の役割		15987	2021.2/8 10:00開講 NOMA
企業(団体)名	フリガナ	TEL		<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般	(該当にレ印をつけて下さい)
所在地	〒	FAX		業種	
				従業員数	名
参加者氏名		所属・役職		早・複数	メールアドレス
フリガナ				早・複	e-mail:
フリガナ				早・複	e-mail:
フリガナ				早・複	e-mail:
請求書・参加券送付先	フリガナ	所属・役職		メールアドレス	e-mail:

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。  
①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②セミナー・イベントなど本会セミナー(事業)のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。—□不要  
※今後eメールによるご案内も予定しています。ご希望の方は、ご記入ください。

## プログラム内容

1. 企業活動におけるリスクマネジメントとリスク対応監査ポイント  
—企業活動に係る重点リスクとそれに対応する監査ポイント—
  - (1)経営戦略と事業リスクマネジメント
  - (2)コンプライアンス・リスクマネジメント〔法令等違反リスク〕
  - (3)財務・会計リスクマネジメント〔決算財務報告リスク〕
  - (4)人事・雇用リスクマネジメント〔労務監査・雇用管理リスク〕
  - (5)情報リスクマネジメント〔情報セキュリティ、個人情報保護〕
2. リスクマネジメントサイクルとリスクアプローチ
  - (1)リスクマネジメントにおける監査の役割
  - (2)リスクアプローチ監査の実施
3. リスクコミュニケーションとケーススタディ
  - (1)リスクコミュニケーションと内部監査
  - (2)監査現場におけるコミュニケーションとケーススタディ
4. 統合的リスク管理と監査ポイント
  - (1)統合的リスク管理と内部監査
    - ・ERMフレームワーク
    - ・統合的リスク管理の推進ポイント
    - ・統合的リスク管理と監査ポイント
  - (2)グループガバナンスと内部監査
    - ・グループガバナンスの有効性
    - ・グループガバナンス監査の進め方
  - (3)不正リスクマネジメントと内部監査
    - ・不正リスクマネジメントのフレームワーク
    - ・不正リスクマネジメント監査のポイント
5. 内部統制システムと実効性のあるモニタリング
  - (1)内部通報制度等と内部統制システム
  - (2)内部監査の役割と実践
6. クライシスマネジメントにおける監査の役割…【自社既存計画の総点検を!!】
  - (1)今、求められる危機管理と事業継続
  - (2)危機管理3つの要点【平時対応・有事対応および復旧対応】
  - (3)クライシスコミュニケーションの原則と実践要領
  - (4)実際に使える事業継続計画と内部監査の視点
  - (5)クライシスマネジメントの内部監査ポイント
    - ・クライシスマネジメント・チェックリストに基づく監査ポイント解説
7. With / Afterコロナ時代のリスクマネジメントと監査
  - (1)働き方改革と労務コンプライアンス
  - (2)労務リスク監査の進め方概要
8. 質疑応答

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

※出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせください。

## 講師プロフィール

一般社団法人 日本経営協会 専任講師／リスクコントロールアドバイザー／  
危機管理コンサルタント／篠原コンサルティングオフィス代表

篠原 滋(しのはら しげる)氏

### 〈略歴〉

東京都出身

大手電機メーカー系金融リース会社、法務部長、個人情報対策室長、法人営業部長等歴任。コンプライアンス、全社リスク管理、内部統制等の構築、整備及び運用の責任者。

大手監査法人系コンサルファーム、パートナー、シニアパートナー歴任。内部統制、内部監査、危機管理のコンサルティングを中心に活動。独立し篠原コンサルティングオフィス設立し代表。コンプライアンス、リスク管理、危機管理のコンサルティングや事業会社・学校法人・公益法人および自治体向け職員研修や関連講座の講師を行う。現場目線で実効性・実践的スタンスの講座は明瞭かつ分かり易いと好評を博している。

### 〈資格、他〉

防災士、日本セキュリティ監査協会会員、安全衛生推進者、産業カウンセラー、心理相談員、ハラスメント防止コンサルタント、KYトレーナー、他

### 〈委員歴〉

総務省消防庁ハラスメント等対応WG委員、日本電機工業会割賦販売委員会委員、日本クレジット産業協会分科会座長、他